

京王帝都電鉄 7000 系“入線時”

「KEI07000 STORY Vol.6」

“入線当時のビードプレス車体”をプロトタイプとした。「京王7000系」が完成しました！



①8 両編成のみに設置されている「都営用無線アンテナ取付け台」と「パンタグラフ準備工事跡」を再現！

②LED 基板により前面方向幕と通過標識灯が点灯します！
※車端部に ON/OFF スイッチ有り

KTM®



③スカートは、添付品による選択式です。(2両編成セットは取付け済・クハ7870はスカート無し)

④クハ7870(2両編成の先頭車)の妻面から前頭部屋根上まで伸びる配管は、圧巻です!!

KTM®

京王帝都電鉄 7000 系“入線時”

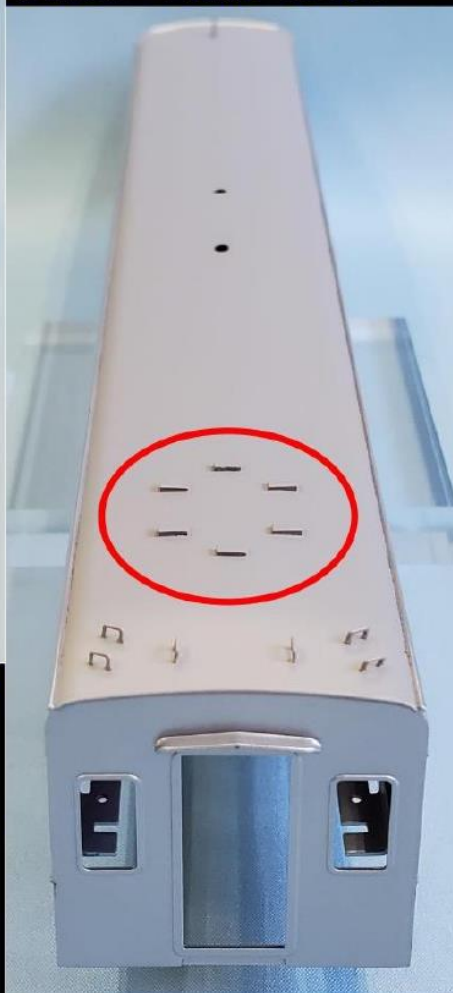
「KEIO7000 STORY Vol.5」

4両と8両編成の先頭車の塗装が終了しました。この後、いよいよ組立作業に入ります。

試作品：4両編成の先頭車



試作品：8両編成の先頭車



- ①8両編成は、都営用無線アンテナ取付け台が付きます。
- ②車体帯は、塗装表現となります。
- ③前面は、2両・4両編成と8両編成で異なる形状のアンチクライマーを再現いたします。
※アンチクライマーは別パーツを取付けます。
画像は取付け前の状態です。

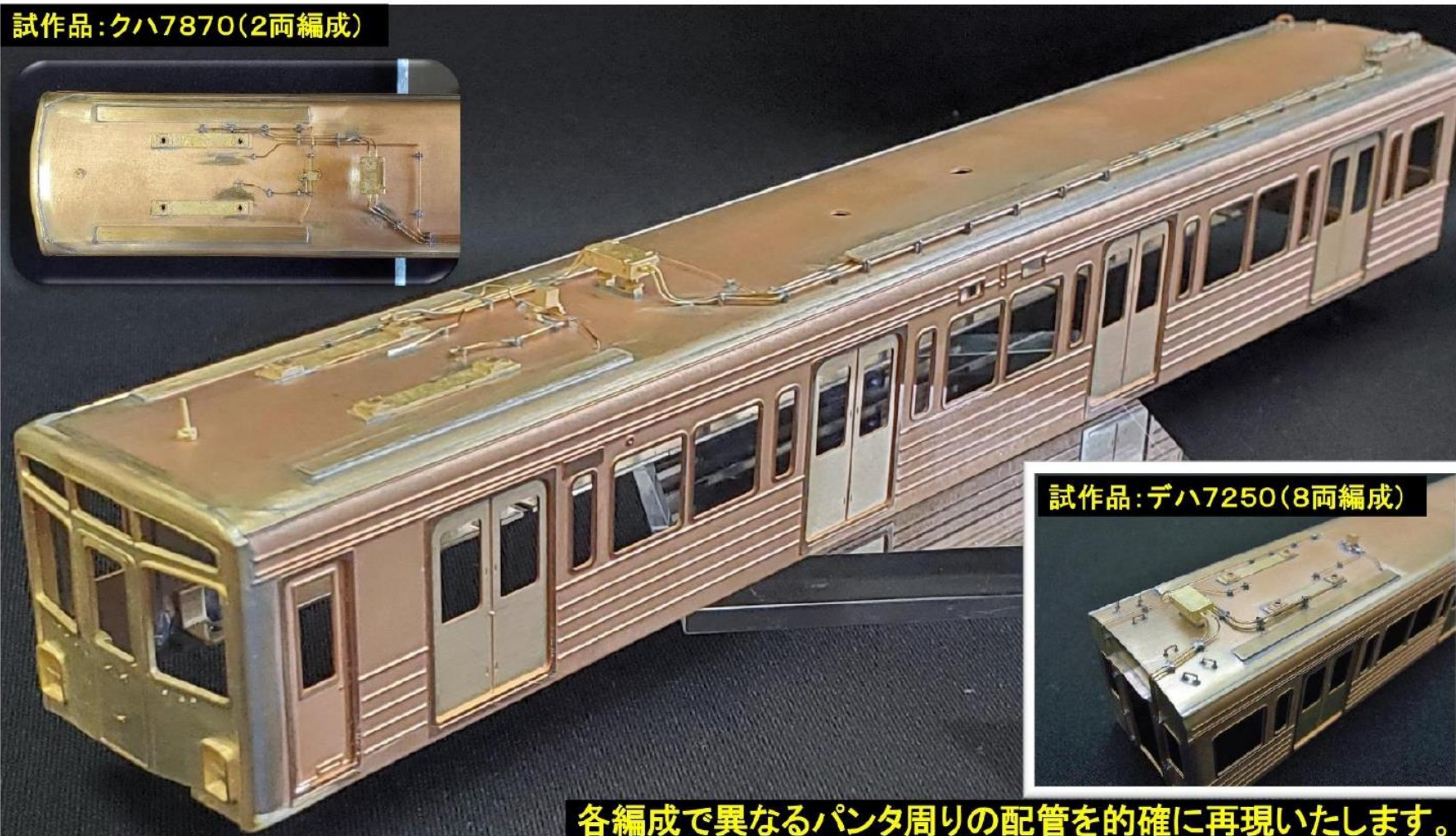
KTM®

京王帝都電鉄 7000 系“入線時”

「KEIO7000 STORY Vol.4」

車体のハンダ付けが終了し、これから塗装工程に入ります。複雑な配管が入り混じるパンタ車は圧巻です！

試作品：クハ7870(2両編成)



試作品：デハ7250(8両編成)



各編成で異なるパンタ周りの配管を的確に再現いたします。

KTM®

京王帝都電鉄 7000 系“入線時”

「KEI07000 STORY Vol.3」

先頭車の試作品が出来ました。前面ロストと車体の曲げがピッタリだったので、これから量産に入ります！

試作品：4両編成の先頭車



ビードプレス車体の凹凸はエッチングで表現します。

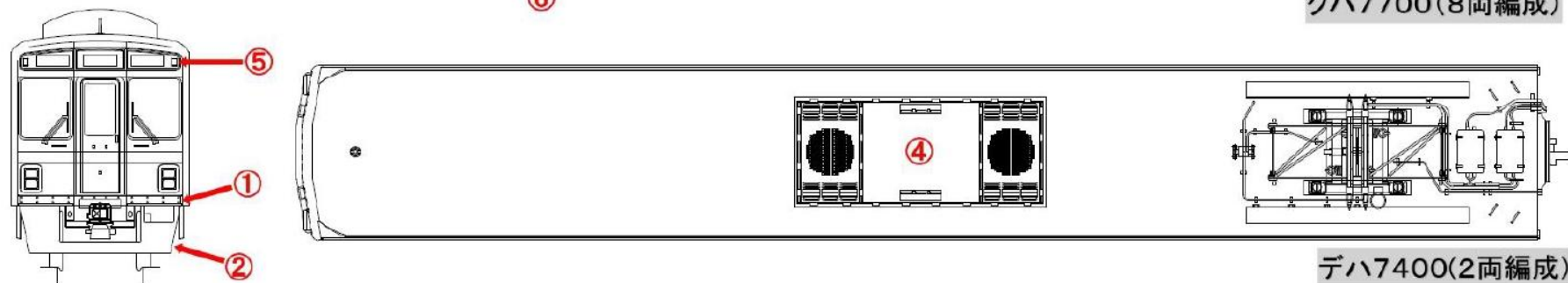
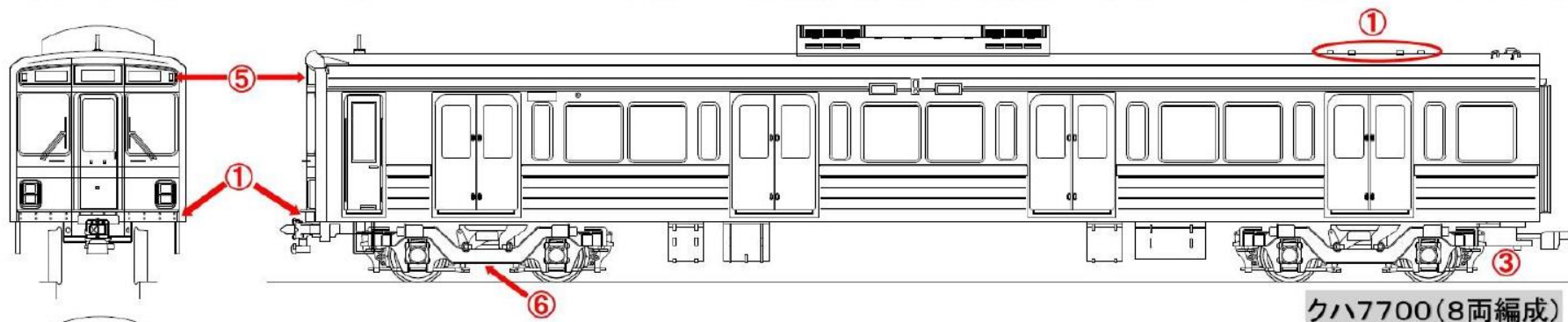


凸表現で貫通扉のヘッドマークステータスを再現

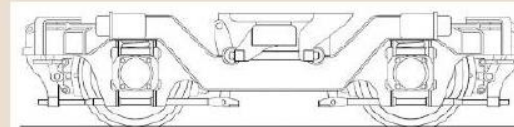
KTM®

京王帝都電鉄 7000 系“入線時” 「KEI07000 STORY Vol.2」

今回は、京王 7000 系<ビードプレス車体>の設計図面より製品のポイントをご紹介します。



- ①正面アンチクライマーの段数違いと、都営用無線アンテナ取付け台の有無を再現
→8 両編成…アンチクライマー(1 段)・無線アンテナ取付け台(有)
→2 両編成・4 両編成…アンチクライマー(2 段)・無線アンテナ取付け台(無)
- ②前面スカートは選択式、様々な時代設定にも対応 ※デハ 7400 は出荷時より取付け
- ③妻面下にライトスイッチ付、多様な編成が再現できます。
- ④クーラーは、エッチング製で新規製作
- ⑤LED 基板により、前面方向幕と通過標識灯が点灯



- ⑥ダイカスト製の TS809 台車を使用
台車は、「カツミ直営店限定品」にて分売予定です。
詳しくは、直営店へお尋ねください。

KTM®

京王帝都電鉄 7000 系“入線時”

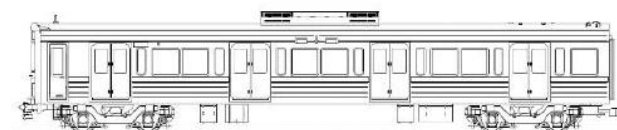
「KEIO7000 STORY Vol.1」

今回は、京王7000系<ビードプレス車体>の編成例について、ご紹介いたします。

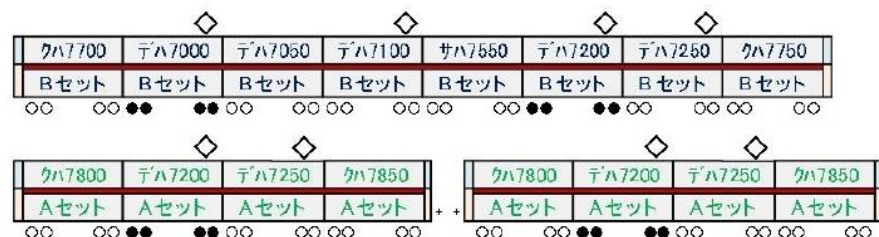


←新宿

京王八王子・高尾山口→

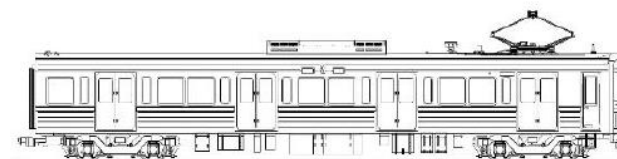


優等運用でも活躍した 10 両編成、8+2 がスタンダードですが、2+4+4 の 3 本を繋いだレアな編成も見られました。



←新宿

京王八王子・高尾山口→



各停運用を中心に活躍した 8 両編成、府中競馬正門前行の臨時急行ではお馴染みでした。こちらも 4+4 のレア編成が見られました。



←多摩動物公園

高幡不動→

7801F は 2000(平成 12)年に動物園線のワンマン対応車に改造され、6000 系の代走時に使用されました。

KTM®